

第一港運がバンプールを開設

シーリードの東京港代理店

第一港運はこのほど、南星海運ジャパンが日本総代理店を務めるシンガポール船社「シーリード SHIPPING」の東京港代理店として、品川にバンプールを開設した。

シーリード SHIPPING は、2017年にシンガポールで設立された新興のコ

ンテナ船社。世界21カ国に拠点を持つが、グローバルネットワーク拡大の一環として新たに日本、タイ、ベトナムに代理店を設置することを決定。このうち日本では、韓国船社の南星海運や東暎海運の日本総代理店を務める南星海運ジャパンを日本総代理店に指名した。

シーリード SHIPPING では今年3月に6100TEU型×4隻を投入する形でアジア～北米東岸航路「AEC」を開設し、北米東岸航路に新規参入した。まずは日本からのサービスとして、日韓航路を利用した釜山港経由による北米東岸向け(メキシコ含む)の輸送サービスを展開していく。